

(平成17年度事業)

施策名 (小項目)	高齢者福祉	コード	担当課	福祉事務所
		02-01-04	電話	64-1824

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	健康でやさしさあふれるまちづくり
	中項目(基本施策)	やさしさあふれるまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	高齢者が安心して暮らせるために、各種事業を行う。	
② 市民ニーズ (反応、問合せ等)	利用できるサービスなどについて、高齢者本人や、家族、担当地区の民生委員などから問い合わせがあり、実情を調査し、対応している。また、介護予防施策についても、老人クラブなどへの参加、高齢者憩いの場の活用など積極的な活動が行われており問い合わせも多い。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	平成17年の高齢化率は26.1%となっており、全国水準を大きく上回っている。このような高齢化が進む中、介護を要する高齢者に対するケアを行うとともに、元気な高齢者がいつまでも生きがいを持って高齢期を送ることが出来るよう、高齢者全般の保健・福祉サービスのニーズにこたえる体制の整備が不可欠となっている。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防の推進 ・ 生活支援サービスの充実 ・ 高齢者の社会参加の支援 ・ 地域社会づくりの支援 	

⑥ 施策構成事務事業の評価 担当課長評価

施策を構成する事務事業名 ()はその人件費(単位:千円)	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	直接事業費(単位:千円)		優先 順位 (A~C)
			17年度 事業費		
1 生きがい創造事業 (500)	C	生きがいと創造の事業	424		C
		シルバーカード発行事業	0		C
2 日常生活用具給付事業 (740)	C	日常生活用具給付事業(補助事業分)	57		B
		日常生活用具給付事業(単市分)	32		C
		福祉電話貸与事業	120		B
3 高齢者住宅改造成績事業 (1,040)	B	高齢者住宅改造成績事業	3,147		B
		高齢者住宅整備資金貸付事業	0		C
4 老人福祉施設管理運営事業(備前) (1,980)	B	老人福祉施設管理運営事業	84		B
		社会福祉事業団運営補助金	8,413		B
		老人福祉センター管理運営事業			B
		福祉センター管理運営事業			B
		養護老人ホーム蕃山荘用地借り上げ事業	956		B
5 老人福祉施設管理運営事業(日生) (1,024)	B	老人福祉施設管理運営事業	8,427		A
6 老人福祉施設管理運営事業(吉永) (2,630)	C	老人福祉施設管理運営事業	26,211		A
7 老人保護措置事業 (1,960)	B	老人保護措置事業	102,229		A
		老人保護措置費事務事業	74		A
8 在宅介護見舞金給付事業 (915)	E	在宅介護見舞金給付事業	2,490		C
9 諸島地区無料船運行事業 (1,421)	C	諸島地区無料船運行事業	7,056		B
10 諸島地区高齢者等渡航費補助事業 (352)	B	諸島地区高齢者等渡航費補助事業	240		B
11 寺山地区高齢者通院費事業 (352)	C	寺山地区高齢者通院費事業	80		C

この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)	H17		
	323,611		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明
保健課	地域参加型リハビリ教室	老人保健事業で実施している閉じこもり防止、認知症防止等を目的としたリハビリ教室を、地域のボランティアと連携して実施することで、参加者が増え介護予防対策が期待できる。

⑧ 施策の評価 5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い

項目	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	3	市民意識調査結果	3	市民の満足度は高くない
2 事業構成の適当性	4	各種予防事業、社会参加に支援等の事業を進めており適当である。	3	事業に地域間格差がある
3 施策の有効性	3	高齢者の生きがいのための事業であり、有効である。今後、老人クラブ、シルバー会員数を増やしていく必要がある。	3	事業に地域間格差がある
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示		ひとり暮らし高齢者対策の強化と、福祉ボランティアなどのマンパワーの育成に努めるとともに、高齢者虐待の防止、早期発見、対応に努めていく。		高齢者の生きがいのための事業へ費用配分の見直しが必要である ⑤と下の表が一致していない(訂正)

担当部長コメント 高齢者福祉においては、加齢に伴って起きる身体的及び心理的な面での諸問題を理解しなければならない。高齢者の社会的ニーズを総合的にとらえた施策を推進していく必要がある。

⑤ 施策成果指標の検討・設定(基本目標・基本施策・施策意図から検討する)

意図・推進内容のキーワード	考えられる施策成果指標名	順位
老人クラブ	老人クラブ加入率	2
高齢者憩いの場	憩いの場設置事業数	3
シルバー人材センター	会員数	4
高齢者福祉	高齢者が安心して生活できていると感じている市民の割合	1

施策に対する 成果指標名	単位	評価年度 H17	目標値		ベンチ マーク	指標の説明
			H23	H28		
1 高齢者が安心して生活できると感じている市民の割合	目標 実績 達成率 %	17.6 #DIV/0!	23	25		市民意識調査結果
参考1 老人クラブ加入率	目標 実績 達成率 %	46.9 #DIV/0!	43	48		高齢者の社会参加意識の向上
参考2 憩いの場設置事業	目標 実績 達成率 %	49 #DIV/0!	80	100		高齢者の社会参加意識の向上
参考3 シルバー会員数	目標 実績 達成率 %	167 #DIV/0!	200	220		高齢者の生きがいと就労支援

市民意識 調査結果	施策名	調査年度		H18	H19	H20	H21	H22
		重要だと思っている市民の割合	満足している市民の割合	%	%	%	%	%
	高齢者福祉			36.8				
				16.5				

